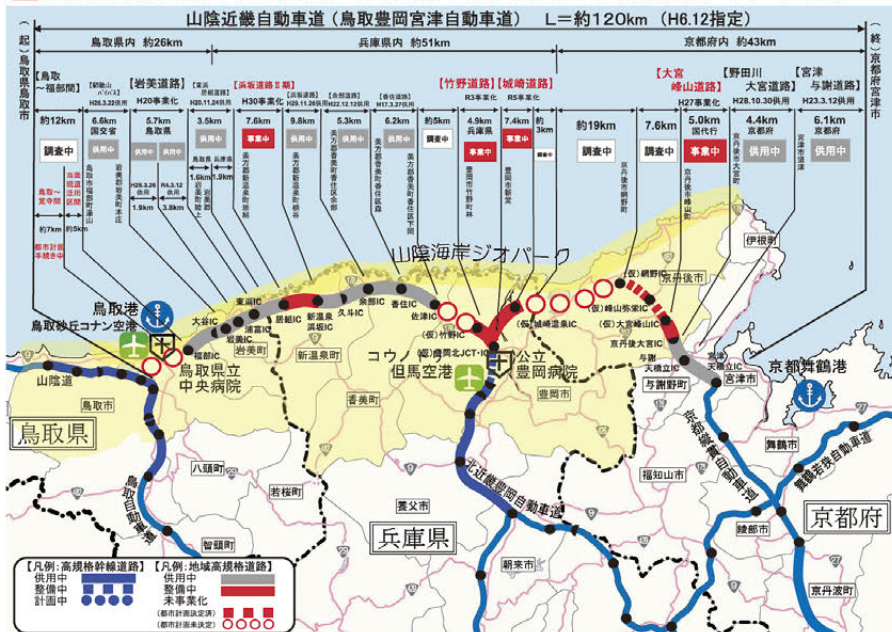


交流と連携〈高規格幹線道路ネットワークの形成〉:山陰近畿自動車道

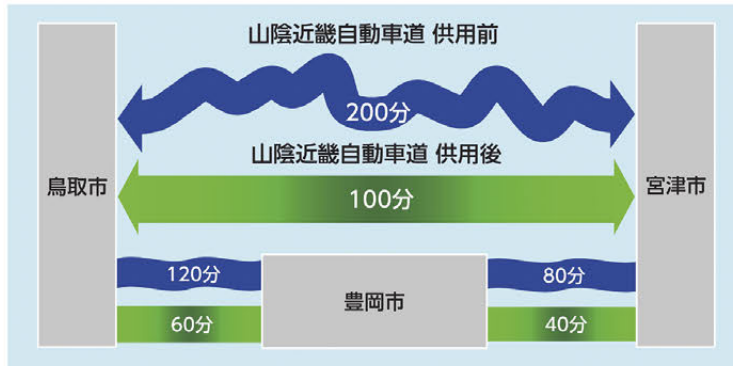
山陰近畿自動車道(鳥取豊岡宮津自動車道)の整備状況 令和7年4月現在



山陰近畿自動車道は、平成6年に地域高規格道路の計画路線として指定された延長約120kmの地域高規格道路「鳥取豊岡宮津自動車道」の通称で、鳥取県・兵庫県・京都府域において国土交通省と3府県が連携して整備を推進しています。

山陰近畿自動車道の時間短縮効果

山陰近畿自動車道の整備により、鳥取市～宮津市間の移動時間は半分(100分短縮)に!



●岩美道路(令和5年3月全線開通)

国道178号「岩美道路」は、地域高規格道路『山陰近畿自動車道』の一部を構成する延長約5.7km(鳥取県岩美郡岩美町)の自動車専用道路です。岩美道路は、地域の安全・安心の向上を図るとともに、日本海沿岸の観光拠点を結ぶ骨格道路として地域経済の発展に役立つことを目的としています。

主な経緯

- 平成6年12月 「鳥取豊岡宮津自動車道」が地域高規格道路に指定
- 平成7年4月 「駒馳山バイパス」整備区間に指定
- 平成12年12月 「東浜居組道路」整備区間に指定
- 平成13年度 「駒馳山バイパス」事業着手
- 平成13年度 「東浜居組道路」事業着手
- 平成20年11月 「東浜居組道路」供用開始
- 平成21年3月 「岩美道路」整備区間に指定 事業着手
- 平成24年度 「山陰近畿自動車道」の通称名を決定
- 平成26年3月 「駒馳山バイパス」供用開始
- 平成28年3月 「岩美道路」岩美IC～浦富IC間 供用開始
- 令和5年3月 「岩美道路」浦富IC～東浜IC間 供用開始

